え〜まち え〜ひだ新聞

広瀬中学校
3年1組 上廻きらら
発行日
11月5日

神様が選ぶほどの町 比田

ドンッと建つ金屋子神社

金屋子神社は広瀬町の西比田という町に建っています。この金屋子神社の神様は火の神、製鉄の神様です。実はこの神社、山口〜兵庫、六県の千二百社も数える「金屋子神社」の総本宮です。金屋子神社の石で作られた見事な大鳥居は石造りでは日本の神社で一番と言われています。金屋子神社の神様は女性だと言われていますが、少し嫉妬深い女神様でした。なので、たたら場では女性禁制。しかし、その真意はたたら場の職人たちが女性に気を取られて作業を失敗させないようにするものでした。金屋子神は「西のほうへ行き鉄の製法を教えなければならない」と広瀬町西比田の桂の木に降り立ち鉄造りの技術を教えたと言われています。

●ここで問題です。

Q 金屋子神は何に乗ってこの西比田の町に来たのでしょうか？

①白鷺（しらさぎ）
②鶴（つる）
③雀（スズメ）

ヒント 名前の通りほぼ全身が白いです。

そう正解は白鷺です。

驚き情報

この金屋子神社は島根県有形文化財指定されています。そして「出雲國たたら風土記」は日本遺産認定されています。この金屋子神社は製鉄の神様なので全国から大手製鉄会社の方の参拝がある信仰が強い女神様です。

ここがすごい金屋子神社

金屋子神社は木々に囲まれています。なのでとても静かな場所ですが存在感があり、鉄造りが今にも始まりそうな雰囲気があります。

●さあ、二回目のクイズです。

Q 金屋子神社は全国でも珍しい神社全てがある木で造られています。その木は何でしょう、

①銀杏の木（イチョウのき）
②杉の木（すぎのき）
③欅の木（けやきのき）

正解は欅の木です。そう金屋子神社は全国でも珍しい総欅造りです。そして、金屋子神社の見事な彫刻はさすが職人の技と思えるほどの細さです。木々が生い茂り、空気が透き通るこの金屋子神社に来てください。

え〜まち え〜ひだ

この比田の町は自然が豊かで稲穂が風にゆられている風景を見ると思わず「え〜町、え〜ひだ」と言ってしまいそうな心落ちつく景色です。しかし、この比田にも少子高齢化過疎化の波が押し寄せてきています。平成亖七年の試算で現時点でおよそ千人の人口が二十年後には半分に。高齢化率は六十%に達すると推計されました。この問題を解決しようと比田の住民が立ち上げたのが「え〜ひだカンパニー株式会社」です。え〜ひだカンパニーはこの二つの機能で成り立っています。比田に住む住民たちの「こんな比田でありたい」という望みからさまざまな取り組みをしました。

比田人口と高齢化率(推計)
2015年 1,105人（高齢化率45%）
▽
2035年 577人（高齢化率68%）

自治機能
地域でまちづくりを行う機能
・交通
・くらしのサポート

＋

生産機能
自治機能の財源を生み出す機能
・商品加工
・農産品の生産

地域全体を持続的に守るための
株式会社

●将来目指すべき姿を明確にする

地域ビジョンづくり

STEP1 世代別ワークショップ

小・中・高生、20〜30代 40〜50代・60代以上で比田のいい所 困りごと、こうすればよいとアイデアを出す。

STEP2 全体ワークショップ

具体的、くわしく話し合い
住民約120人が参加1400以上のアイデアが集まる。

「比田ビジョン88」完成！

このビジョンの実現のために
え〜ひだカンパニーが設立しました。

2日間の職場体験学習

●え〜ひだ市場コンセプト

「きっと来たくなるみんな笑顔のえ〜ひだ市場」

〜顔なじみのお客さんがふらっと立ち寄りたくなるお店〜

この「え〜ひだ市場のコンセプト」の「顔なじみのお客さんがふらっと立ち寄りたくなるお店」というのがとてもいいと思いました。顔なじみのお客さんが来てくれるほど魅力のあるお店にしたいというコンセプトがとてもいいと思いました。お米の袋詰め、接客がとくに大変でした。お米の袋詰めは見た目が大事でとても丁寧にシールを貼ることそして、接客ではどこで作られた物なのかも知っておかないとお客に迷惑がかかることもあるので覚えないといけないと思いました。仕事の大変さを学ぶことができました。

接客する上で大事なこと
- お客様を優先に考える
- 「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」を大きな声で言う

仕事内容

1日目		2日目	
9:30	2日間の目標 改善点を考える	9:00	接客・品出し
11:00	お米箱詰め	12:00	休憩
12:00	休憩	13:00	POP作り お米箱詰め
13:00	接客・品出し	14:00	職業体験学習まとめ
15:00	終了	15:00	終了

インタビューした方

●野尻ちさとさん

仕事についての質問！

Q．仕事のやりがいは何ですか？
A．自分が地域の人の役に立っていると思った時。

Q．仕事をしていて大変なこと、楽しいこと。
A．農業が忙しい時に、え〜ひだカンパニーの仕事をするときが大変、両立させるのが難しい。え〜ひだ市場でお客さんとお話している時が楽しい。

この意見を聞いて

私が思う もっと え〜ひだ、え〜まち

私が思う比田の良さは自然と地域の人の温かさです。私はこの自然をいかして体験などをするのがいいと思いました。

例えば…
- ●きのこ狩り
- ●タケノコ掘り
- ●川遊びなど

新しい建物を建てるのではなく自然を利用して地域の人との触れ合いが大事だと思いました。比田でしかできないことや、比田にある物で何かを作るなどもっと比田の良さ比田のすばらしさを引き出すことがえ〜まち、え〜ひだにつながる第一歩だと思いました。

編集後記

私は比田の今の状況を聞き前よりもっと危機感を感じました。そして、比田の未来を第一に考えて比田のために行動している方たちのように私も少しずつでもいいから何かできることをしたいという気持ちになりました。私が思い描く比田の町の意見をしっかり持って今からでも自分ができることから少しずつ行動していくことが大切だと思いました。比田の未来は私が変える気持ちでがんばります。